

# THE YSC TIMES

August, 2016 no. 9



こんにちは。院長の吉田健です。夏の暑い日が続きますがいかがお過ごしでしょうか？先日、当院ではスタッフメンバーみんなの疲れが「吹っ飛びますように」と花火を見に行ってきました。花火を見終わると、夏も半分過ぎたような気持ちになるのは私だけでしょうか？前号でもお話ししましたように、いよいよ10月には**10周年**を迎えます。多くの皆様に支えられてここまでできましたことを改めて感謝申し上げます。10年目の今年は、当院の一大重要項目である**スマイルキッズ**が大きく改変されました。虫歯に対する要因を、根本から見直し、医科と同様に、多くの検査をもとに危険な要因をあぶり出し、皆様と一緒に対策を取っていく方法です。虫歯を減らしていくことは、薬をつけるだけでは治りません。また、**3歳くらいの年代に虫歯があった場合は、本当に危険であることもわかってきました。**小学生までに食生活、家族の協力、歯科医院でのフォローと本気度が試されます。国民全体の医療費は上がりつづけ、歯科も影響を受けています。**近い将来、海外のように虫歯治療、歯周治療、補綴治療などは保険から外されることも考えられます。**10年を迎えるにあたり、今一度、皆様&我々と共に、将来のお口の健康について考えていく時間を作っていきましょう。



## 6月衛生週間イベント



今回は、「虫歯とはなんだ??」をテーマにしました。

そもそも虫歯とはどうしてできるのか？どの位の期間をかけてできるのか？どんな要因でできるのか？などあまり知られていないことが多いので、改めて虫歯について理解を深めて、虫歯にならない“健口”を手に入れて頂きたいと思いこのテーマを選びました。



そして3つのグループに分かれて、それぞれで掲示物を作成し、待合室や診療室に展示しました。

「虫歯はなぜできる」チームでは、“カイスの輪”で虫歯のできる要因を説明し、「食生活と唾液の関係性」チームでは、唾液と細菌の量について、食べ物に含まれている糖の量について、虫歯になりにくい歯を作るチーズについて、そして最近 YSC で取り入れたリスク検査について、それぞれ詳しく説明しました。

「おうちでできる予防」チームでは、患者様一人一人にあった予防グッズをお勧めする為にチャート式の表を作りました。

2週間程の衛生週間を終えて、患者様から「こんなに砂糖が入っているんですね」「チーズが歯に良いと知ってビックリ!」「私にはフロスがオススメかな?」などのたくさんの反応を頂き、虫歯について知ってもらう機会になって良かったと思えました。

虫歯に対しての正しい知識があれば、その予防策もわかるので、今後とも皆様の“健口”のお手伝いをしていけたらと思います。

スマイルクリエイター 石島 知子



## スマイルクリエイター 斎藤春花、歯科衛生士への道!

衛生士学校に入学して3ヶ月、久しぶりの学生生活にも慣れ、友達もできてとても楽しく通わせていただいています!夜間部ということもあり歯科助手の経験のある方が多く、みんなモチベーション高く勉強を学んでいます!勉強では、歯科に関わることやお口の細菌について、体全体の名前など覚えることがたくさんあります!ですが、YSCで学んできた言葉がたくさん授業で出てくるので知っている言葉が出てくるととても楽しいです!最近では歯についている硬い歯石を器具を使って取り除いていくスケーリングという実習も始まり、歯科衛生士らしくなってきました!そろそろ2回目のテストも始まるので、スーパーDHになるためにしっかりと学んでいきたいです!斎藤春花



今年の4月から医院の研究生として歯科衛生士学校へ入学したスマイルクリエイター斎藤春花。今後の学生生活3年間をYSCは追いかけます!